

---

## 報告書

---

### 1 今週の進捗

- 今後どうするか
- ポスター発表

### 2 今後について

#### 2.1 LLM

- ローカルの LLM
- 強化学習

#### 2.2 可視化手法

- Plotly
- Neo4j
- SPARQL

### 3 後期研究会

#### 3.1 指摘

- 何を目的にしているのか. 目的が予測ならユーザーは災害本部?, ユーザーを想定する必要がある
- これで修論いくなら UI を凝る方法もある
- ローカルの LLM でやらないと意味がない
- ノードの位置の調整
- relation のみが異なる triple に対して情報が欠落
- 全部 GPT に入力して聞けばいいのでは. Knowledge Graph にする必要があるのか.
- 入力の 10 ページは複数回入力でまとめる
- 重要度について, 3 ~ 5 しかない (平均とか分散は?), GPT の一存ではなく他の取得方法検討したほうがいい

#### 3.2 質問

- 可視化は何を使ってる? (Plotly)
- 中心の entity の重要度は大きくなるのでは? (中心となるのはその entity を含む triple が多いからで, ノードの大きさは重要度の平均なので triple の重要度が低いとノードの大きさも小さくなる.)
- 元の PDF のページ数は? (30 ~ 240 ページくらい)

## 4 情報知識学会 (JSIK)

### 4.1 概要

「研究データエコシステム × 地域資料の保存・継承」 ～災害を乗り越え地域資料継承に貢献する研究データエコシステムの未来～

- 10 月 18 日（金）発表原稿提出期限 12:00
- 11 月 30 日（土）情報知識学フォーラムの開催

### 4.2 11 月 30 日（土）当日 プログラム

- 12:30 受付開始（2 階・研修室 1）
- 13:00 - 13:10 開会宣言・開会挨拶
- 13:10 - 16:00 講演等
- 16:00 - 16:05 休憩
- 16:05 - 16:25 ポスター概要発表（1 件 90 秒以内）
- 16:25 - 17:10 ポスター発表
- 17:10 - 17:15 閉会宣言・事務連絡
- 18:30 - 20:00 情報交換会（要予約 11 月 26 日 12:00 まで, 6000 円）

## 5 今後

- 指摘および質問の内容の検討
- ポスターの製作

## 参考文献